

2021年4月2日

## 第15回「日本研究フェローシップ」招聘研究者決定

公益財団法人 博報堂教育財団は、第15回「日本研究フェローシップ」の招聘研究者を決定いたしましたので、お知らせいたします。

### ■ 招聘研究者

厳正なる審査の結果、アメリカ、イラン、エジプト、オーストラリア、カナダ、韓国、シンガポール、中国、フランス、ベトナム、香港より、日本語・日本語教育研究分野7人、日本文学・日本文化研究分野7人の合計14人の研究者が選出されました。招聘研究者の詳細は、添付資料の一覧をご参照ください。

### ■ 招聘研究期間

2021年9月1日～2022年8月31日（予定） ＊長期（1年間）または短期（6ヶ月間）どちらかの招聘期間です。  
※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、招聘を1年延期しています。

### ■ 受入機関

下記のいずれかの研究機関の協力を得て、研究を行います。  
国立国語研究所、国際日本文化研究センター、国際交流基金日本語国際センター、お茶の水女子大学、京都大学、東京外国語大学、立命館大学、早稲田大学

### ■ 「日本研究フェローシップ」とは

世界における日本理解の促進と研究基盤を構築・進展を目的に、海外で、日本語・日本語教育研究および日本文学・日本文化研究をしている上級研究者に長期間の招聘研究機会を提供しています。研究者が高いレベルの受け入れ機関で研究することで、世界規模での日本の研究基盤を構築、進展させます。詳細は、下記のホームページをご覧ください。

「日本研究フェローシップ」とは  
<https://www.hakuhodofoundation.or.jp/fellowship/>

第15回招聘研究者一覧  
[https://www.hakuhodofoundation.or.jp/fellowship/invitees/2021\\_15.html](https://www.hakuhodofoundation.or.jp/fellowship/invitees/2021_15.html)

※本事業は、第16回の実施をもって終了いたします。

博報堂教育財団は、児童に対する国語教育と視覚・聴覚障がい者に対する教育を助成し、あわせてその活動に関する調査研究を行うことで、児童及び青少年の健全な人間形成に寄与することを目的に、1970年に設立されました。財団設立時から続く児童教育の実践者を顕彰する「博報賞」をはじめ「児童教育実践についての研究助成」「教職育成奨学金」など「子ども・ことば・教育」を領域とした多様な活動を行っています。

公式ホームページ <https://www.hakuhodofoundation.or.jp/>

### ■ 本件に関するお問い合わせ先：

博報堂教育財団「日本研究フェローシップ」事務局 （株）イーサイド内  
TEL. 03-6435-8140 / FAX. 03-6435-8790 / E-mail. [ip-office@hakuho-foundation-ip.jp](mailto:ip-office@hakuho-foundation-ip.jp)

【添付資料】

博報堂教育財団 第15回「日本研究フェローシップ」招聘研究者一覧(14人)

\*敬称略

◆ 研究分野:日本語・日本語教育研究(7人)

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓 50音順で表記しています。

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
<p>AHMED Aya Wael Abdelfattah Mohammed (アハマド アヤ ワーエル アブドル ファッター ムハンマド)</p> <p>アインシャムス大学 言語学部 講師</p>	<p>アラビア語を母語とする日本語学習者のアカ デミック・ライティングにおける動詞コロケーショ ンとヴォイス — コーパス分析を通じて —</p>	エジプト	<p>【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日</p>	お茶の水 女子大学
<p>石原 俊一 (イシハラ シュンイチ)</p> <p>オーストラリア国立大学 准教授</p>	<p>日本語の書き言葉に見られる個人性の言語 学的研究:テキストメッセージを中心に</p>	オース トラリア	<p>【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日</p>	国立 国語研究所
<p>WALKER Izumi (ウォーカー イズミ)</p> <p>シンガポール国立大学 語学教育 研究センター 副所長(准教授)</p>	<p>高度外国人材育成における日本語教育の意 義と課題(日本に就職したシンガポール人日 本語学習者のライフストーリー分析から)</p>	シンガ ポール	<p>【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日</p>	立命館大学
<p>NGO Huong lan (ゴ フォン ラン)</p> <p>ベトナム社会科学アカデミー附属東 北アジア研究所・日本研究センター 重要研究員、日本研究センター副 所長</p>	<p>日本とベトナムのコミュニケーション文化特徴 の比較: — 「挨拶」、「ほめ」、「謝罪」と「断り」の発話 行為を考察</p>	ベトナム	<p>【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日</p>	東京外国語 大学
<p>図雅 (トヤ)</p> <p>内モンゴル大学 モンゴル学学院 教授</p>	<p>モンゴル語を母語とする日本語学習者の音 声データベースの構築 — 学習者音声変異に関する音響音声学的 研究のために —</p>	中国	<p>【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日</p>	国立 国語研究所
<p>BAZANTAY Jean (バザンテ ジャン)</p> <p>フランス国立東洋言語文化学院 日本語学准教授</p>	<p>日本語教育におけるアーギュメンテーション 能力の育成と形式名詞</p>	フランス	<p>【短期・後期】 2022年3月1日～ 2022年8月31日</p>	早稲田大学
<p>MOHAMED Hanan Rafik (モハマッド ハナーン ラフィーク)</p> <p>カイロ大学 文学部日本語日本文 学科 専任教授</p>	<p>言語習得において障壁となる文化的な差異 — アラブ人初級日本語学習の視点から —</p>	エジプト	<p>【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日</p>	東京外国語 大学

## ◆ 研究分野:日本文学・日本文化研究(7人)

※一覧は、研究分野別に招聘研究者の姓 50 音順で表記しています。

招聘研究者	研究題目	在住国	招聘期間	受入機関
高 兵兵 (ガオ ビンビン)				
西北大学 教授	絶海中津『蕉堅稿』の研究	中国	【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日	国際日本文化研究センター
康 志 賢 (カン ジ ヒョン)				
全南大学校 教授	近世絵画と絵入り本を通してみる日韓子供文化の美術史的・文学的調査と研究	韓国	【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日	早稲田大学
吳 偉明 (ゴ イメイ)				
香港中文大学 教授、学科長	近世における中国民俗宗教の現地化	香港	【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日	早稲田大学
蘇 明仙 (ソ ミョンソン)				
済州大学 教授	日本列島がみた「朝鮮戦争」 — 1950年代に発表された文学作品を中心に —	韓国	【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日	東京外国語大学
HEITZMAN Kendall Robert (ハイツマン ケンダル ロバート)				
アイオワ大学 准教授	「翻訳的・越境的な詩人」1964年～現在	アメリカ	【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日	早稲田大学
POULTON Mark Cody (ポールトン マーク コーディ)				
ヴィクトリア大学 教授	都市及び地方演劇祭の社会的・文化的な役割	カナダ	【短期・前期】 2021年9月1日～ 2022年2月28日	早稲田大学
REZAEI Alireza (レザイー アリレザー)				
テヘラン大学 外国語学部日本語 日本文学科 兼 テヘラン大学大学院 世界研究科日本学専攻 助教	無常の比較研究:日本の無常観と「ハイヤーム」の無常観の比較を中心に	イラン	【長期】 2021年9月1日～ 2022年8月31日	国際日本文化研究センター